



ブラック・サンド・ビーチ

ファガス近くの八峰町海岸には、とてもかわった黒い砂があります。八峰町のみなさんにとってはいつも見慣れた光景だと思えます。しかし、私はこれを見てとても驚きました。黒砂のある海岸の風景が、ハワイの海岸のそれとても良く似ていたからです。ハワイの黒砂海岸はブラック・サンド・ビーチにはいつもウミガメがいるのですが、私はファガスの前でついついウミガメを探してしまっただけです。

ハワイ島のブラック・サンド・ビーチの写真を紹介しましょう。今年の3月はじめに、実際にハワイ島で撮影した写真(写真上)がこれです。どうです、真っ黒な砂で八峰町海岸(写真左)のものと同じくでしょう。

さて、ブラック・サンド・ビーチは、どうやってできるのでしょうか？実は黒い砂の元はマグマが溶岩となってさらさらと流れ出し、海岸までやってきて、水の中に流れこむことがあります。



1000度を越える高温の溶岩と水がふれあいますと……たちまち黒いガラスでできた砂ができるのです。

マグマが水で冷やされるとガラスになります。ガラスと言うのは窓を作っているそのガラスのことです。実際、山口県の萩市ではマグマが固まってきた岩石を高温でとかしてガラス器をつくっています。マグマが固まった石にはガラスが含まれていることがよくあります。

マグマがガラスになると、同時にそのガラスは粉々に割れてしまいます。ガラスのコップにお湯を入れると割れてしまうのはご存知でしょうか？最近のコップは丈夫ですので若い方は知らないかもしれませんが、昔のコップはお湯を入れるとたちまち割れてしまいました。これと同じように高温のマグマが水と触れると、ガラスになると同時に粉々に割れて、あつというまに砂になってしまいます。

このようにしてハワイ島のブラック・サンド・ビーチはできあがりしました。黒いガラスの砂が敷き詰められた海岸はとてもきれいです。

八峰町の黒砂海岸も、実は、全く同じようにしてできあがりしました。昔、八峰町には、鉾山がありました。有用金属を取り出した後の残りかすは高温でドロドロに融けたスラグ(カラミ)というものになります。昔はこれに水をかけて細かなガラスにして浜に流していたのですが、これが八峰町の黒砂となったのです。水で細かくなったことと黒いガラスでできているところがハワイの黒砂と同じですね。

八峰町にいと、海岸を散歩するだけで、600kmも離れたハワイ島のエキゾチックな雰囲気を感じられるというわけです。八峰町は本当にいいところです。

秋田大学教育文化学部
教授 林 信太郎

大震災による甚大な被害を受けた宮城県へ救援物資を搬送



救援物資を積んだトラックを前に行われた出発式

町では、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により甚大な被害を受けた宮城県の大河原町役場に設置されている災害対策本部へ救援物資を送りました。同19日に出発式を行い、20日朝に職員3人が出発。

救援物資は、米3トン、八峰白神の塩200kgとポケットティッシュ5、000個。そのほか、峰浜産直会(笠原幸子会長)からの米260kgと運送にご協力いただいた丸伸運送株式会社(工藤伸一代表)からの飲料水120本(2リットル)も一緒に搬送しました。

現地へは午後1時30分頃に到着。被災地は米や飲料水が不足している状況で、搬入した救援物資は大変喜ばれました。

水沢小学校6年生が3月議会定例会を傍聴



貴重な体験をしました。

この度の震災による被害を受けた皆様に対し、衷心よりお見舞い申し上げます。

3月11日、水沢小学校の6年生が社会科の学習の一環として役場を訪れ、3月議会定例会の一般質問を傍聴しました。

児童たちは、初めて見る議員と町長の一般質問と答弁を真剣な眼差しで見つめ、メモを取っていました。

傍聴後には、役場庁舎内を見学。また、児童たちが集めた約6、000個のペットボトルのフタが町に寄贈されました。

学舎からの巣立ち 小中学校で卒業証書授与式



卒業おめでとう これからも頑張ってください！

3月13日に町内各中学校で、同15日に町内各小学校で卒業証書授与式が行われ、卒業生たちは思い出の学舎を巣立っていきました。

峰浜中学校では、卒業生が少し緊張した面持ちで入場し、校長先生から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。卒業生と在校生とが言葉を掛け合って3年間の思い出を振り返る別れのことばでは、卒業生が涙を流しながらも、力強く声を出す姿が印象的でした。

在校生からの温かい拍手で送られた卒業生たちは、夢いっぱい希望を胸に未来へ羽ばたいていきました。

八峰町障害福祉法指定店 各眼科処方箋取扱店
補聴器・メガネ・時計・宝石・はんこ・ゴム印

吉田時計メガネ店

医療機器販売管理者 吉田 泰

八峰町八森字中浜15-2 電話:77-2034
ご自宅までお伺いします。お気軽にどうぞ。

皆川薬局

どちらの処方せんでもお受けします。

薬剤師 皆川鉄治・山脇一輝・山脇真理

八峰町峰浜沢目駅前 TEL.76-2052・FAX.76-2199

営業時間 7:00~20:00 / 休業日 日曜日・祝祭日